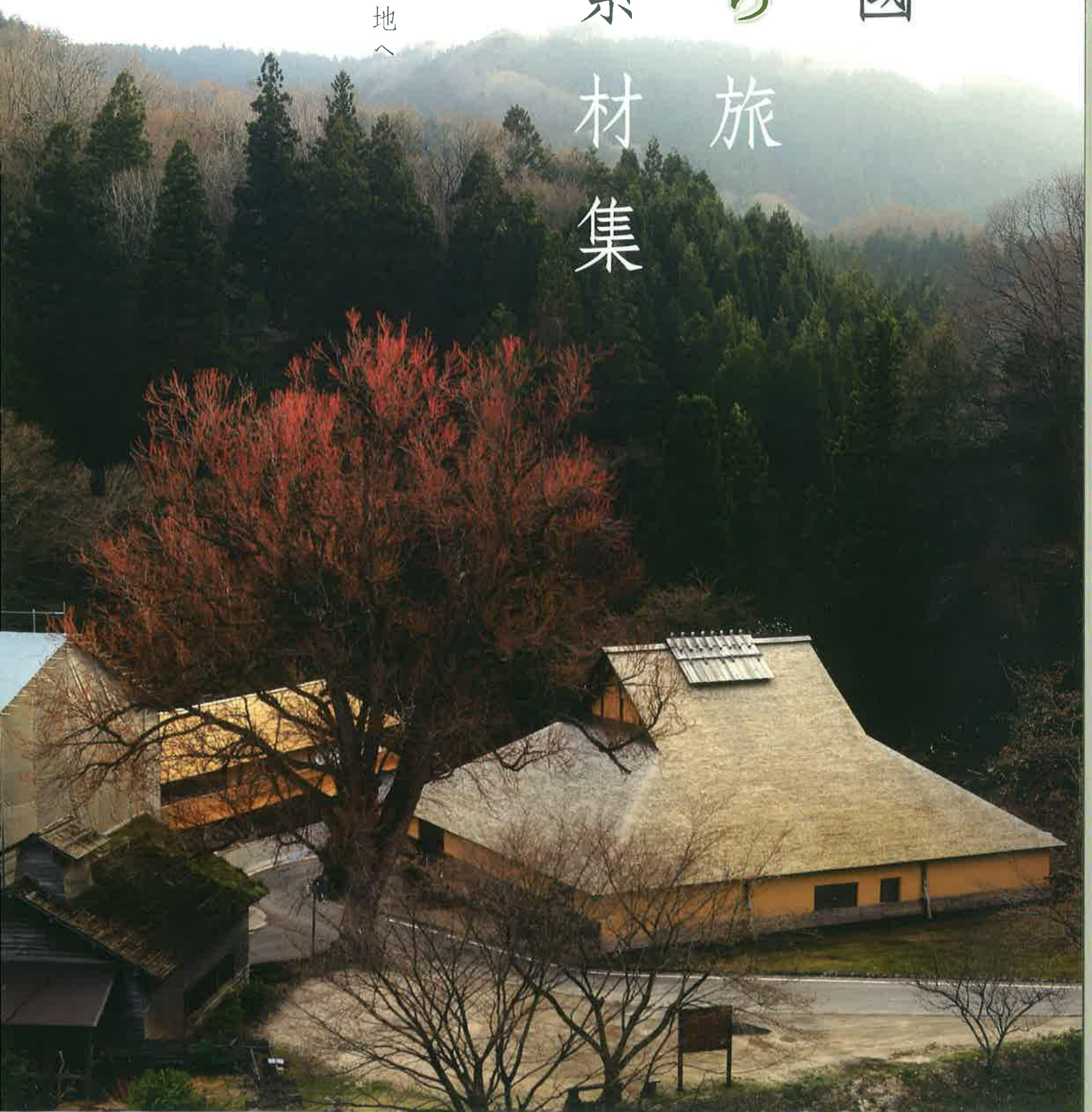




鉄づくりの郷、
千年の歴史と物語の地へ

出雲国
たたら旅
観光素材集

いずものくに



「たたら製鉄」は千年以上にわたって受け継がれてきた日本古来の製鉄法です。「たたら」とは「日本書紀」では風を送る「ふいご」を指しましたが、今では製鉄という広い意味で使われています。

たたら製鉄は、砂鉄と木炭を上で築いた炉の中で燃焼させて鉄を得る製鉄法です。奥出雲地方を含む中国山地は良質の砂鉄を得ることができる花崗岩が広がっており、木炭の燃料となる森林が豊富であったことから、この地で鉄づくりが盛んに行われるようになりました。

現在では、たたら製鉄は鳥根県奥出雲町の「日刀保たたら」で世界で唯一伝承されています。たたら製鉄で生まれる純度の高い鋼は、日本刀の原料「玉鋼」として全国の刀匠に供給されています。

たたら製鉄とは — 2

出雲國たたら風土記 ～鉄づくり千年が生んだ物語～ — 3

アクセスマップ — 4～5

周辺観光エリアマップ — 6～7

出雲國たたら風土記関連スポット — 8～9

周遊・ガイド — 10～11

景観 — 12～13

スポット — 13～14

体験 — 14～17

温泉 — 17

食 — 18～19

イベント — 19

人物 — 19



～鉄づくり千年が生んだ物語～

たたら製鉄の幕開け

鳥根県東部の出雲地方では、約1400年前から「たたら製鉄」と呼ばれる砂鉄と木炭を用いる鉄づくりが盛んに行われていました。天平5(733)年に書かれた『出雲國風土記』には、「この地で生産される鉄は堅く、いろいろな道具をつくるのに最適である」と、生産される鉄の優秀性が語られています。そして、江戸時代後半から明治にかけての豊盛期には、全国のおよそ8割の鉄が、当地を中心とした中国山地の麓でつくられていました。

なかでも奥出雲地域には、たたら製鉄の原料となる良質な砂鉄を含む花崗岩(奥砂土)が広く分布し、燃料の木炭を得るための森林も広大であったため、これらの資源を求めて製鉄技術者が多数集まってきました。この歴史を象徴するのが、鉄づくりの神「金屋子神」が白鷺に乗ってカツラの木に舞い降り、製鉄の技術を授けたとする金屋子神話です。今日、「金屋子神社」の総本社がこの地に鎮座し、鉄づくり発祥の地として篤く信仰されています。

たたら製鉄を支える人々と環境

奥出雲を訪れると、豊かな山林に抱かれた広大な棚田が点在し、その棚田の中にポツンポツンと“こぼ”のような小山がある光景に気が付きます。これは山を切り崩して土砂を水路に流しながら砂鉄を採取する「鉄穴流し」が行われた際に、鎮守の杜や墓場など神聖な場所を削らざるに強いられたものです。鉄づくりには、想像を絶する多くの山を切り崩すほど大量の砂鉄が必要でしたが、その跡地はそのまま放置されることなく、鉄穴流しで使用した溜の池や水路を利用して計画的に農地に再生し、1km以上も続く棚田の景観に至る所に生みだしました。さらに、砂鉄を採取した残りの土の大半は下流域に堆積して、現在の出雲平野や安来平野など、広大な穀倉地帯を形成したのです。また、かつて木炭を焼くための山林は大規模に伐採されましたが、継続的に炭焼きができるように約30年周期の輪伐を繰り返し、循環利用してきました。この結果、奥出雲の山々にはブナ林をはじめとする自然豊かな森が多く残り、四季折々の彩を見せて人々の心を癒してくれています。

鉄穴流しで採取した砂鉄と山林で採れた木炭は、「山内」と呼ばれる製鉄工場に集められました。山内は、たたら製鉄の従事者だけで構成される100人から200人規模の小さな鉱山町で、カツラの木をご神木として金屋子神を祀り、住居と製鉄施設を構えていました。兼師(たたら経営者)は、町から離れた清流沿いの谷あい(たたら)に独立した山内集落をつくることによって、その技術を継承し、たたら製鉄を守ってきました。

このように、たたら製鉄は、山内を中心として原料と燃料を継続的に手に入れられるとともに、“人”と“自然”が生産する持続可能な産物であったと言えます。

たたら製鉄によりもたらされた文化・産業

奥出雲で生産された鉄は次から次へと牛馬や田舟によって安来などの港へ運ばれ、北前船交易の主要な荷として全国各地へ送り出されました。港と奥出雲を結ぶ街道は鉄輸送によって人の往来が増え、街道筋の宿場町や温泉は大いに賑わいました。港町・安来は、鉄の集積地として人々が交わる拠点となり、各地の顔面が賑う民間などの影響を受けて「民間安来節」が生まれ、ユニークな「どじょうくい節り」とともに全国に知られています。

また、鉄の交易によって多くの富とさまざまな文化が集まりました。製鉄業で財をなした鉄師たちは、取る品ごとに数多くの土蔵を建て、部で見られるような豪華な茶室や庭園を自邸に構えて「不味」と号した松平治郷をはじめとする歴代松平藩主をもてなしました。労働者たちは、鉄師から聞いた京部の「祇園祭り」の様子を模して、太鼓を叩く稚児を乗せた山車が賑り歩く「大宮愛宕ばやし」を思いつき、ハレの日を演出して楽しみました。

一方、農村部では、鉄穴流しで大規模に切り崩した跡地にまづ蕎麦などの種を蒔いて土をつくり、その後、番を植えて、広大な棚田をつくりあげました。このようにして生産された蕎麦は幕府にも献上され、良質米は大坂に送られるほど高い評価を受けました。

たたら製鉄は、単に鉄をつくらただけでなく、地域産業の発展を支えながら、格調高い文化を育んでいったのです。

たたら製鉄が紡ぐ持続可能な社会

出雲地方は、スサノオのヤマタノオロチ退治神話の舞台でもあります。現在も伝承地が点在し、各地で舞われる神楽が神代の世界を伝えていきます。この神話に登場するヤマタノオロチを、砂鉄採取の影響で氾濫する川になぞらえ、退治したオロチから取り出された剣を製鉄の象徴に、イナタヒメは砂鉄採取の跡地に拓かれた稲田に見立て、「たたら製鉄の歴史」と重ね合わせながら語り継がれてきました。たたら製鉄は、産業としては100年ほど前に終焉を迎えたか、その技術は今も絶えることなく世界で唯一この地で伝承されています。流通の拠点として賑わいを見せた港町は今や全国有数のハガネの産地へと発展し、たたら製鉄の技術を受け継ぐ高級製鉄鋼「ヤスキハガネ」が現代の“ものづくり”を支えています。また、鉄穴流しにより拓かれた耕作地では全国に名高い「出雲そば」や「仁多米」を産み、多くのファンを魅了しています。

今もなお、この地は先人がたたら製鉄千年の歩みの中で生み出した特徴豊かな地域の文化と産業、自然景観に満ち溢れ、終わることのない物語を紡ぎ続けています。

日本遺産とは

日本遺産は、地域の歴史的魅力を特色を担いで我が国の文化・伝統を語る地域ストーリーや文化財が数多くあるものです。ストーリーを語る上で不可欠な要素がある町や村の文化財群を地域が主体となって一体的に整備・活用し、国内外に発信することにより、地域の活性化を図ることを目的としています。2016年4月に正式認定されたのは2020年の東京オリンピックまでに100件の数に達することを目標としていた。

出雲國たたら旅
アクセス
マップ

出雲縁結び空港

羽田 (JAL)	5往復10便
伊丹 (JAL・JAC)	5往復10便 ※5/7よりJALにて4往復8便
隠岐 (JAC)	1往復2便
福岡 (JAC)	2往復4便
名古屋 (FDA/JAL)	2往復4便
静岡 (FDA/JAL)	1往復2便
仙台 (FDA/JAL)	1往復2便 ※4/20より運航
新千歳 (JAL)	1往復2便 ※8/1~31 月・水・金・日運航

萩・石見空港

羽田 (ANA)	2往復4便
伊丹 (ANA)	1往復2便 ※8/4~8/21運航

広島空港

羽田 (JAL・ANA)	18往復36便
新千歳 (JAL・ADO/ANA)	2往復4便
仙台 (IBX/ANA)	2往復4便
那覇 (ANA)	1往復2便
成田 (IBX/ANA・IJ)	2往復4便

岩国錦帯橋空港

羽田 (ANA)	5往復10便
那覇 (ANA)	1往復2便

山口宇部空港

宇部 ↔ 羽田 (JAL・ANA・SEI)	10往復20便
-----------------------	---------

米子鬼太郎空港

米子 ↔ 羽田 (ANA)	6往復12便 ※時期によっては5往復10便
---------------	--------------------------

鳥取砂丘コナン空港

鳥取 ↔ 羽田 (ANA)	5往復10便
---------------	--------

鳥取

鳥取	約1時間35分 (一部9号線)
落合	約1時間

佐用

佐用	約1時間10分
吹田	約2時間15分

吹田

吹田	約2時間10分
岡山	約45分
岡山空港	約1時間05分

岡山空港

羽田 (JAL・ANA)	10往復20便
岡山	→ 新千歳 (ANA) 1往復2便
岡山	→ 那覇 (JTA) 1往復2便

吹田

吹田	約3時間40分
岡山	約2時間
尾道	約50分
広島	約55分
福岡	約4時間
広島空港	約1時間25分

吹田

吹田	約4時間30分
岡山	約2時間05分
尾道	約1時間25分
広島	約25分
福岡	約3時間30分
広島空港	約55分

松山

松山	約1時間50分
高知	約2時間25分
高松中央	約1時間30分
徳島	約2時間15分

高松中央

高松中央	約55分
徳島	約1時間35分
松山	約2時間
高知	約1時間45分

IC・ランプ

JCT 空港

開通予定区間

高速道路[無料区間]

高速道路[有料区間]

20

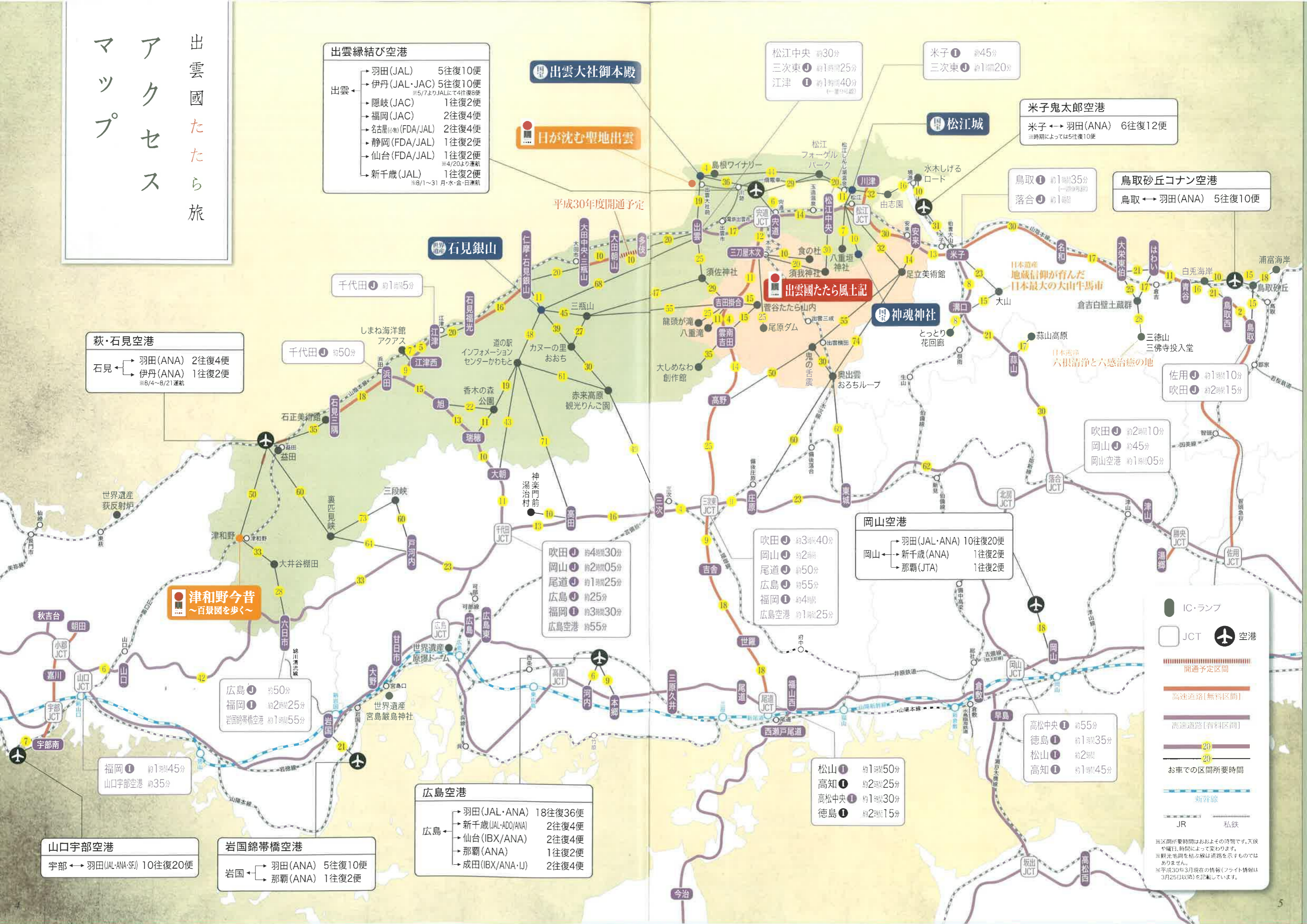
20

お車での区間所要時間

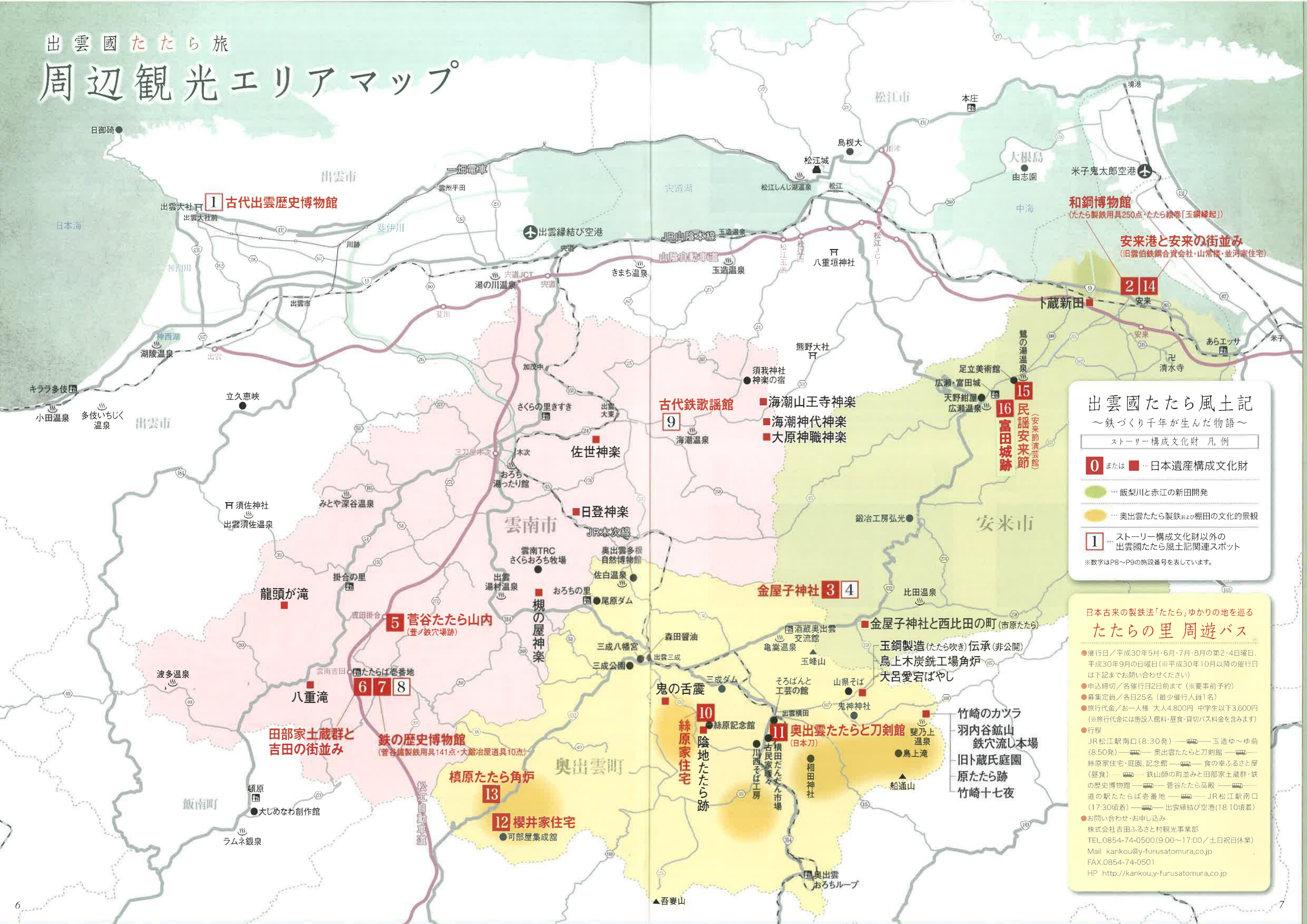
新幹線

JR 私鉄

※区間所要時間はおおよその時間です。天候や曜日、時間によって変わります。
※観光地間を結ぶ線は道路を示すものではありません。
※平成30年3月現在の情報(フライト情報は3月25日現在)を掲載しています。



出雲國たたら旅 周辺観光エリアマップ



出雲國たたら風土記 ～鉄づくり千年が生んだ物語～

- ストーリー構成文化財 凡例
- 0 または ■ …日本遺産構成文化財
 - …飯梨川と赤江の新田開発
 - …奥出雲たたら製鉄および棚田の文化的景観
 - 1 …ストーリー構成文化財以外の出雲國たたら風土記関連スポット
- ※数字はP8～P9の施設番号を表しています。

日本古来の製鉄法「たたら」ゆかりの地を巡る たたらの里周遊バス

- 催行日 / 平成30年5月・6月・7月・8月の第2・4日曜日、平成30年9月の日曜日(※平成30年10月以降の催行日は下記までお問い合わせください)
- 申込締切 / 各催行日2日前まで(※要事前予約)
- 募集定員 / 各日25名(最少催行人員1名)
- 旅行代金 / お一人様 大人4,800円 中学生以下3,600円(※旅行代金には施設入館料・昼食・貸切バス料金を含みます)
- 行程
JR松江駅南口(8:30発) → 玉造ゆへゆ前(8:50発) → 奥出雲たたらと刀剣館 → 糸原家住宅・庭園、記念館 → 食の幸ふるさと屋(昼食) → 鉄山師の町並みと田部家土蔵群・鉄の歴史博物館 → 菅谷たたら高殿 → 道の駅たたらば巻番地 → JR松江駅南口(17:30頃着) → 出雲縁結び空港(18:10頃着)
- お問い合わせ・お申し込み
株式会社吉田ふるさと村観光事業部
TEL.0854-74-0500(9:00～17:00/土日祝日休業)
Mail kankou@y-furusatomura.co.jp
FAX.0854-74-0501
HP http://kankou.y-furusatomura.co.jp

出雲国 たたら風土記 関連スポット

2 和鋼博物館

安来市安来町1058番地

日本の伝統的製鉄法の「たたら」に関する総合博物館。国の重要有形民俗文化財に指定される「たたらによる和鋼生産用具」や映像・体験コーナーなどを通して、生産技術や流通、そして神秘的な脚きを放つ日本刀を紹介しています。



●一般300円 高校生200円 中学生以下無料 ●9:00~17:00 ※最終入館時刻は16:30
■毎週水曜(祝日の場合は翌日)・年末年始(12/9~1/3)
●TEL 0854-23-2500

4 金屋子神話民俗館

安来市広瀬町西比田213-2

製鉄や鍛冶の神話を記した金屋子神話。中国地方の産物の歴史を物語る、その偉大な神「金屋子さん」をテーマに、原始時代と呼ばれる大昔から現代に至るまで、どのようにしてこの地域に住み、長い歴史の歩み、村の祭りや行事を通じて、集落の繁栄や安全をどのように断ってきたのかを知ることができます。



●一般300円 高校生200円 小・中学生無料 ●9:00~17:00 ※最終入館時刻は16:30
■毎週水曜(祝日の場合は翌日)・12月~3月
●TEL 0854-34-0700

6 田部家土蔵群と吉田の街並み

雲南市吉田町吉田

松江藩鉄師頭取であった田部家の繁栄とともにあった吉田町の街並みは「企業城下町」として栄え、生活風土と文化の薫りを色濃く残した往時の面影を今に伝えています。(田部家は邸内非公開。土蔵群は内部非公開・景観見学のみ)



1 鳥根県立古代出雲歴史博物館

出雲市大社町竹葉東99番地4(出雲大社東隣)

出雲大社のすぐ東隣にあり、出雲大社をはじめ、多くの神話が残る古代出雲や鳥根の歴史を紹介する博物館。弥生から明治時代の鉄の歴史も概観できます。天降ふいごは、記録から再現したもので、実際に踏む体験もできます。



●大人610円 大学生410円 小中高生200円(常設展) ●3月~10月 9:00~18:00/11月~2月 9:00~17:00 ※最終入館時刻は閉館時間の30分前
■毎月第3火曜日(変更の場合あり) ●TEL 0853-53-8600

3 金屋子神社

安来市広瀬町西比田

鉄の守護神「金屋子神」を祀る金屋子神社の総本社。製鉄、鍛冶、鋳物などに従事する人々や、その製品の流通、販売を生業とする人々に信仰されている、鉄に関わる産業の神様です。



●TEL 0854-23-3340(安来市商工観光課)

5 菅谷たたら山内

雲南市吉田町吉田4210番地2

昭和42年に国の重要有形民俗文化財に指定された「永代たたら」の遺構で、操業当時の姿が日本で唯一現存します。周辺の山々を含めた景観をお楽しみいただきたいスポットです。



●一般300円 小中学生200円 ●9:00~17:00 ※最終入館時刻は16:00
■毎週月曜(祝日の場合は翌日) ●TEL 0854-74-0350

7 鉄の歴史博物館

雲南市吉田町吉田2533番地

たたら製鉄の技術や歴史をわかりやすく展示紹介しています。日本鉄鋼協会による復元たたら操業の映像を見ることができ、この映像を見た後に菅谷たたら山内を訪れると理解が深まります。



●一般510円 小中学生250円 ●9:00~17:00 ※最終入館時刻は16:00
■毎週月曜(祝日の場合は翌日) ●TEL 0854-74-0043

8 たたら鍛冶工房

雲南市吉田町吉田892番地1

雲南市吉田町で作られた和鉄は全国に出荷されました。たたら鍛冶工房では、各地刃物産地の商品を取り揃えています。



●9:00~17:00 ■毎週月曜(祝日の場合は翌日)・年末年始(12/29~1/3)
●TEL 0854-74-0311/(公財)鉄の歴史村地域振興事業団

10 絲原家住宅・絲原記念館

仁多郡奥出雲町大谷856番地

江戸~大正時代まで、松江藩の鉄師頭取としてたたら火を燃やした絲原家に伝わる製鉄資料や、美術工芸品などが多数展示されています。



●一般1,000円 大・高校生700円 小中学生300円(記念館・庭園・洗心乃路共通券) ●9:00~17:00 ※最終入館時刻は16:00
■展示替日・年末年始(12/30~1/3) ●TEL 0854-52-0151

12 櫻井家住宅・可部屋集成館

仁多郡奥出雲町上阿井1655番地

重要文化財に指定された櫻井家住宅は、元文三年(1738)に建築。国指定名勝の日本庭園には、松平不昧公により「岩浪」と命名された滝がおち、四季折々の景色が楽しめます。可部屋集成館には、櫻井家に伝わる美術品や歴史資料が展示されています。



●一般1,000円 大・高校生650円 小中学生450円(集成館・庭園共通券) ●9:00~16:30(3月下旬~12月上旬) ■毎週月曜(祝日の場合は翌日)・12月中旬~3月中旬 ●TEL 0854-56-0800

14 安来港と安来の街並み

安来市安来町

たたら製鉄で生産される鉄や米の集散地として発展してきた安来は、様々な文化や芸術、匠の技が数多く育まれ、今もなお独特の港町の雰囲気を与えています。



9 古代鉄歌謡館

雲南市大東町中湯石84番地

鉄の風土と神話から生まれた「神楽」をテーマとし、神楽や大蛇演劇の公演などを行う劇場と、鉄にかかわる芸能を展示する博物館の2つの機能を持っています。



●一般210円 小中学生100円 ●9:00~17:00 ※受付16:30
■火曜日・12/29~1/3 ●TEL 0854-43-6568

11 奥出雲たたらと刀剣館

仁多郡奥出雲町横田1380番地1

現在唯一操業を続ける「目刀保たたら」と、そこで生産される和鋼「玉鋼」について展示解説されています。また、月に2回日本刀鍛錬実演が実施されています。(詳細はお問い合わせください。)



●一般(高校生以上)520円 小中学生250円 ●9:30~16:30 ■毎週月曜(祝日の場合は翌日)・年末年始(12/28~1/4) ●TEL 0854-52-2770

13 たたら角炉伝承館

仁多郡奥出雲町上阿井1325番地6

櫻井家が経営していた横原たたらに残された当時の角炉を修復した貴重な遺構です。角をレンガ造りにし、連続操業を可能にした角炉による製鉄法の歴史や構造をパネルと実物大の模型で紹介展示しています。



●無料 ■冬季休業(12月~2月)
●TEL 0854-52-2680(奥出雲町教育委員会)

15 民謡安来節(安来節演芸館)

安来市

たたら製鉄で生産された鉄の交易によって、人の往来が増え、全国各地の文物がもたらされました。鉄の集積地となった港町・安来は人々がお互いの拠点となり、各地の民謡の影響を受け「民謡安来節」がうまれました。その歌詞には鉄に関連した内容が随所に唄い込まれています。



●大人600円 小人300円 ●10:00~17:00 ■毎週水曜
●TEL 0854-28-9500

[注] ■は日本遺産構成文化財または構成文化財取蔵施設です。

周遊・ガイド



奥出雲 団体・個人 要予約

出雲國たたらガイドの会

「たたら」や「神話」、「出雲國風土記」に精通したガイドで、バスに乗車してのご案内も可能です。原則として奥出雲町、雲南市、安来市の広域にまたがる「日本遺産」の地域をガイドします。

▼通年 ¥ガイド1名につき半日5,000円、1日10,000円(交通費は別途) ☎tel.0854-54-2260(出雲國たたらガイドの会事務局)



奥出雲 個人 予約不要

船通山 カタクリ登山

船通山頂に可憐なカタクリの花が咲く時期の登山。4月29日に登山をすると、地元のガイド(山の会)が同行案内してくれます。

▼4/29 約3時間 ¥無料 ⑦JR出雲横田駅から登山口駐車場まで車で約15分、徒歩で約1時間30分 ☎tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体・個人 予約不要

船通山宣揚祭

出雲神話の中でスサノオノミコトが高天原から降臨した鳥髪(トトリ)の峰とされる標高1143mの山の頂にあるヤマタノオロチ退治の際に尾の先から出た天叢雲剣の出願碑の前で、神事と剣舞が奉納されます。山頂からの大パノラマは感動的です。

▼7/28 約4時間 ¥無料 ⑦JR出雲横田駅から登山口駐車場まで車で約15分 ☎tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体・個人 予約不要

稲田姫のふる里めぐり

「八頭(やと)」の地に伝承される神話。稲田姫が元結を掛けた「元結掛けの松」(切り株のみ残る)や、姫が手鏡代わりに使ったとされる「鏡ヶ池」や、「長者屋敷跡」、「元八重垣神社跡」や「八重垣神社」があります。ボランティアガイドが利用可能です。(要予約)

▼通年 約30分 ¥無料 ⑦JR出雲三成駅から車で約10分 ⑤奥出雲町佐白地区 ☎tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体・個人 予約不要

「道の駅」めぐり

奥出雲町にある2ヶ所の道の駅を巡ってみませんか?「道の駅 奥出雲おろちループ」では、大自然のパノラマとダイナミックなおろちループの景観、「道の駅 酒蔵 奥出雲交流館」では、旨い酒と酒の友がずらりと並んでいます。(酒の試飲あり)

▼通年 【道の駅 奥出雲おろちループ】 ⑤毎週水曜日 ⑦JR三井野原駅から徒歩で約10分 ⑤奥出雲町八川2500-294 ☎tel.0854-52-3111

【道の駅 酒蔵 奥出雲交流館】 ⑤年中無休 ⑦JR亀嵩駅から車で約5分 ⑤奥出雲町亀嵩1380-1 ☎tel.0854-57-0888

雲南 団体・個人 要予約 ※催行日の4日前まで 手数料あり

菅谷たたら山内マイカーツアー

お客様のお車を先導し、観光地までご案内。各施設でもガイドをしてもらえるので、とってもお得です。

▼通年、1日2回実施(10:00~、14:00~) 約2時間 ツアーに付随する観光施設が休みの日は催行なし(主に月曜日) 3名以上お一人様あたり…大人2,000円 2名以上お一人様あたり…2,500円 1名利用…3,500円 小・中学生2名以上お一人様あたり…1,640円 ①1~20名 ②道の駅 たたらば壱番地集合(JR木次駅より車で30分) ③雲南市吉田町吉田内 ☎tel.0854-74-0500(株式会社吉田ふるさと村観光事業部)

雲南 個人 要予約 ※催行日の4日前まで 手数料あり

トロッコ列車「奥出雲おろち号」 撮り乗り旅タクシープラン

人気のトロッコ列車「奥出雲おろち号」の復路に乗車できるプラン。遠足気分が満喫できるお弁当付きです。JR木次駅よりタクシーに乗り、JR木次線の人気トロッコ列車「奥出雲おろち号」を追いかけJR三井野原駅まで行きます。帰りは「奥出雲おろち号」に乗車し、JR木次駅まで戻ります。「奥出雲おろち号」の乗車券類はお客様ご自身でお求めください。

▼トロッコ列車「奥出雲おろち号」運行日に準ずる 9:50~16:00 約6時間 ③3名利用お一人様あたり6,000円 ④4~5名利用お一人様あたり5,200円 ⑤6~7名利用お一人様あたり4,600円 ⑥8~9名利用お一人様あたり3,800円 ⑦3~9名 ⑧JR木次駅集合 ⑨雲南市木次町~仁多郡奥出雲町 ☎tel.0854-74-0500(株式会社吉田ふるさと村観光事業部)

雲南 個人 要予約 ※催行日の4日前まで 手数料あり

JR木次駅発着 「たたら」の里を巡るタクシープラン

公共交通では行きにくい雲南市吉田町をめぐるタクシープランです。吉田町の鉄の歴史博物館、菅谷たたら山内をタクシーで巡ります。

▼通年 約3時間 ツアーに付随する観光施設が休みの日は催行なし(主に月曜日) ①1名利用19,000円 ②2名利用お一人様あたり10,000円 ③3名利用お一人様あたり7,000円 ④4~9名お一人様あたり5,500円 オプション:吉田の町歩きガイド1組2,000円(30分程度) ①1~9名 ②JR木次駅集合 ③雲南市木次町ならびに雲南市吉田町 ☎tel.0854-74-0500(株式会社吉田ふるさと村観光事業部)

雲南 団体・個人 要予約 ※催行日の5日前まで

雲南市観光ガイドとめぐる 「日本初の宮 須我神社」

日本で初めて造られた神社「須我神社」を雲南市観光ガイドの案内で参拝します。

▼通年 約1時間 ④お一人様あたり200円 ①5~20名 ⑦JR出雲大東駅よりタクシーで10分もしくは一畑バスで20分 JR木次駅より一畑バスで25分 ⑤雲南市大東町須賀260 ☎tel.0854-42-9770(一般社団法人 雲南市観光協会)



雲南 団体・個人 要予約 ※催行日の3日前まで

たたら製鉄のふるさと吉田町 観光ガイド

たたら製鉄で栄え、往時の面影を色濃く残したノスタルジック溢れる町並みを地元ガイドと一緒に歩きますか?稲わら工房から鉄の歴史博物館までご案内します。

▼通年 約30分~1時間 ⑤町内施設が休みの日は催行なし(主に月曜日) ⑥11名以上利用お一人様あたり200円 10名以下利用一律2,000円 ①1~20名(ガイド1名あたり) ②「稲わら工房」集合(JR木次駅より車で30分) ③雲南市吉田町吉田 ☎tel.0854-74-0500(株式会社吉田ふるさと村 観光事業部)

雲南 団体・個人 要予約 ※催行日の7日前まで

ガイドツアー「ヤマタノオロチ伝説」

日本最古の歴史書「古事記」に記載されるスサノオノミコトの物語は、雲南市を流れる斐伊川沿いにひろがります。オロチ退治に使われた壺が祀られる「印瀬の壺神」、また、オロチを退治したあとスサノオノミコトが新婚生活を始めた地に建つ「日本初の宮・須我神社」などをご案内します。ガイドコースについてはご相談ください。

▼通年 9:00~16:00 約2~6時間 ④1時間 1,000円 ①2~20名(ガイド1名あたり) ☎tel.0854-42-9770(一般社団法人 雲南市観光協会)

雲南 団体・個人 要予約 ※前日17時まで

日本遺産 雲南市吉田町「たたら定時ガイド」 吉田の町並みガイド

世界で唯一現存している、たたら製鉄の遺構「菅谷たたら山内」と、鉄師(たたら経営者)・田部家のもとで「企業城下町」として栄えた吉田の町並みを、歴史や技術はもちろん、ガイドならではの様々な逸話を織り交ぜてご案内します。

▼平成29年は7/1(土)~9/30(土)の土・日・祝日、1日2回(10:30~、13:30~) 約30分 ¥無料(施設入館料は別途) ①1名~ ②JR木次駅から高速利用タクシーで30分 ③雲南市吉田町 ☎tel.0854-42-9770(一般社団法人 雲南市観光協会)

雲南 団体・個人 要予約 ※催行日の7日前まで

日本遺産 雲南市吉田町「たたら定時ガイド」 菅谷たたら山内ガイド

世界で唯一現存している、たたら製鉄の遺構「菅谷たたら山内」を、怪妙な語り口で分かりやすくご案内します。

▼平成29年は7/1(土)~9/30(土)の土・日・祝日、1日5回(9:30~、10:30~、11:30~、13:30~、14:30~) 約30分 ¥300円(施設入館料を含む) ①1名~ ②JR木次駅から高速利用タクシーで30分 ③雲南市吉田町菅谷たたら山内 ☎tel.0854-74-0311(公益財団法人 鉄の歴史村地域振興事業団)

景観



奥出雲 団体・個人 予約不要

棚田の文化的景観

「たたら製鉄」で使う砂鉄を採取(鉄穴流し:かんなながし)した跡を棚田に再生し、蕎麦を植え、牛の糞を入れて土壌の改良に努力した「人と自然の共生」を体感することができます。



▼通年 時約30分 ¥無料 ア【福頼棚田】JR出雲横田駅から車で約10分 【追谷棚田】JR出雲横田駅から車で約15分 【原口棚田】JR出雲横田駅から車で約10分 【大原新田】JR八川駅から車で約10分 問tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

雲南 団体・個人 予約不要

龍頭が滝

八重滝とともに日本の滝百選に選定されています。落差40mの雄滝と樹齢400年を超える杉木立は圧巻。滝の裏側に回って滝を見ることができ「裏見の滝」です。

▼春～秋 時約1時間 ¥無料 ア松江自動車道吉田掛合ICから車で約20分 雲南市掛合町松笠 問tel.0854-40-1054(雲南市役所観光振興課)



雲南 団体・個人 予約不要

八重滝

龍頭が滝とともに日本の滝百選に選定されています。趣の異なる八つの滝を楽しめます。特に秋の紅葉がすばらしく多くの人が訪れます。近くには八重山神社があります。

▼春～秋 時約1時間半 ¥無料 ア松江自動車道吉田掛合ICから車で約20分 雲南市掛合町入間 問tel.0854-40-1054(雲南市役所観光振興課)

奥出雲 個人 要予約 ※旅行日の3日前まで

奥出雲町ヒメボタル観察会

ガイド付きで希少なヒメボタルを照明の無い玉峰山周辺で観察します。周囲には明かりも少なく、満天の星空を見ることができます。

▼7/1～7/15頃 20:00～21:30 時約60～90分 悪天候の場合中止 ¥無料 人1～20名 アJR亀嵩駅から車で約5分 奥出雲町亀嵩 玉峰山周辺 問tel.090-3889-8602(亀嵩ホテルの会 代表 若槻光彦)

奥出雲 団体・個人 予約不要

鬼の舌震

斐伊川の支流・大馬木川の急流が、長年にわたって岩を浸食し、また節理や罅穴によって削られた約2kmの巨岩・奇岩が折り重なるV字峡谷で、国の名勝・天然記念物に指定されています。

▼春～秋 時約2時間 ¥無料 アJR出雲三成駅から車で約10分 奥出雲町宇根～下高尾 問tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体・個人 予約不要

鬼の舌震「恋」吊り橋

天下の奇勝「鬼の舌震」の渓谷に架かる高さ45m長さ160mの「恋」吊り橋の上から深緑や紅葉の景色を楽しむとともに、「幸せ」を「釣り(吊り)上げて」みませんか?全長2kmのバリアフリー遊歩道が完備され、ハイキング(ウォーキング)も楽しめます。

▼春～秋 時【吊り橋のみ】約20分 【遊歩道片道】約1時間30分 アJR出雲三成駅から車で約10分 奥出雲町宇根～下高尾 問tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

安来 団体・個人 予約不要

月山富田城

月山の一帯にあり、山陰・山陽に勢力を伸ばした尼子氏歴代が本城とした月山富田城は、その規模と難攻不落の城として、戦国時代屈指の要害でした。また艱難(かんなん) 辛苦に耐える悲運の武将・山中鹿介の出た城として有名です。

ア安来駅より車で15分 安来市広瀬町富田 問tel.0854-23-7667(安来市観光協会)



安来 団体・個人 予約不要

布部の町並み

たたら場と港を繋ぐ鉄の道の宿場として発展した布部の町。今でも古い町並みが残っています。

アJR安来駅より車で50分 安来市広瀬町布部 問tel.0854-23-7667(安来市観光協会)

奥出雲 個人 予約不要

鳥上滝

斐伊川の源流でもあり、高さ16mの滝を潤れることなく流れ落ちる清水は鳥根名水百選に選ばれています。船通山の鳥上滝登山コースの中間部で見ることができます。

▼春～秋(冬は不可) ¥無料 アJR出雲横田駅から登山口駐車場まで約15分、徒歩で約30分 奥出雲町竹崎 問tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

スポット

奥出雲 団体・個人 予約不要

三成八幡宮の大イチョウと桜群

季節ごとの顔みせ、昔から住民に親しまれています。

▼春(桜見物) ¥無料 アJR出雲三成駅から徒歩で約10分 奥出雲町三成 問tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体・個人 予約不要

三成ダム

堤高42mで小規模ですが、日本で初めてのアーチ式ダムで、昭和27年4月着工、昭和29年3月に完成しました。土木学会選奨の「土木遺産」に認定されています。

▼通年 ¥無料 アJR出雲三成駅から車で約10分 奥出雲町三成地内 問tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体・個人 予約不要

ダビデ像とミロのビーナス

田舎に突如現れる巨大な彫刻は、インパクト大!

▼通年 ¥無料 アJR出雲三成駅から車で約3分 奥出雲町三成地区(三成公園と三成遊園地) 問tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

雲南 団体

要予約 ※旅行日の2週間前まで

尾原ダム見学

ダム内部管理用通路やダム直下流部、ダム操作管理室など、普段は入ることのできない管理エリアを見学できます。

▼通年(平日のみ) 時約1～2時間 ¥無料 人5名～ アJR木次駅よりタクシーで20分またはJR出雲八代駅よりタクシーで10分 雲南市木次町平田211-5 問tel.0854-48-0780(国土交通省 尾原ダム管理支所)

安来 団体・個人 予約不要

鍛冶工房弘光

江戸時代から守り続けられた伝統と確かな技術で、鉄の燭台、行灯などの「あかり工芸」を今に伝える鍛冶屋さんです。

▼9:00～17:30 年中無休 アJR安来駅より車で50分 安来市広瀬町布部1168-8 問tel.0854-36-0026

奥出雲 団体・個人 予約不要

鬼神神社

御祭神は、イソタケルノミコトとササノオノミコト。ササノオノミコトは御子神イソタケルノミコトを連れて新羅の国から「鳥上峰(船通山)」に降り立ちましたが、この時乗ってきた埴土船が岩化したと伝わる巨石が祀られています。神社裏の山には「イソタケルノミコトの御陵」があります。

▼通年 時約10分 ¥無料 アJR出雲横田駅から車で約10分 奥出雲町鳥上 問tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体・個人 予約不要

稲田神社

ヤマタノオロチ退治に登場する稲田姫(イナタヒメ)を祭る神社。周辺には、イナタヒメ誕生の際に使われた「産湯の池」や、へその緒を竹で切ったといわれる「笹の宮」もあります。

▼通年 約10分 ▼無料 ⑦JR出雲横田駅から車で約5分 ⑧奥出雲町稲原 ⑨tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体・個人 予約不要

仁多特産市・横田だんだん市場

せっかく奥出雲町へ来たのなら、安くて安全な野菜をお買い求めください。毎日、奥出雲町産の新鮮な美味しい野菜がずらり並びます。新鮮野菜だけでなく、加工品やお土産も販売しています。

▼通年 ⑦【仁多特産市】JR出雲三成駅構内 【横田だんだん市場】JR出雲横田駅から車で約5分 ⑧tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 個人 予約不要

奥出雲多根自然博物館

山陰では珍しい、恐竜の化石レプリカや地球の不思議な鉱物や生き物の化石など、地球誕生から生物の進化、人類の進化の道などが展示されています。

▼9:30~17:00 約1時間 ⑥毎週火曜日(祝祭日と重なる場合はその翌日)、12/30~1/1 ▼大人500円 大学生・高校生300円 小学生・中学生200円 ⑦JR出雲八代駅から徒歩で約20分、車で約5分またはJR出雲三成駅から車で約10分 ⑧奥出雲町佐白236-1 ⑨tel.0854-54-0003

出雲国たたら旅

体験

奥出雲 団体 要予約 ※7日前まで

鉄師「櫻井家」の館にて 呈茶(抹茶)体験

かつて「たたら製鉄」を行い、松江藩から鉄師頭取の役を仰せつかった櫻井家の「可部屋集成館」と「庭園」の参観の後、普段入れない「新座敷」にて往時を偲びながら抹茶をいただきます。

▼7月~9月 約100分 ▼2,000円 ▲10~40名 ⑦JR出雲三成駅から車で約20分 ⑧奥出雲町上阿井 ⑨tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 個人 予約不要

斐伊川わくわくプール

斐之上温泉の温泉水を引き込んだ自然の水遊び野外プール。水深が浅いので、お子様の水遊びにお勧めです。

▼夏 ⑦JR出雲横田駅から車で約20分 ⑧奥出雲町竹崎斐之上温泉 ⑨tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 個人 予約不要

三成遊園地

鬼の舌震をコンセプトに作られたローラー滑り台は、長くてスリル抜群!その他、トロッコ列車をモチーフにして作られた遊具もあり。無料で遊べる遊園地です。

▼春~秋 ▼無料 ⑦JR出雲三成駅から車で約5分 ⑧奥出雲町三成地区 ⑨tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体・個人 予約不要

吾妻山キャンプ場

広島県との県境にある吾妻山(1239m)にあるキャンプ場。自然の水を引き込んだ水場と、電気無しの施設で、自然を体感できます。比婆山連峰を縦走する登山もお勧めです。

▼春~秋 ▼無料 ⑦JR八川駅から車で約20分(駐車場まで) ⑧奥出雲町大馬木 ⑨tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体・個人 予約不要

玉峰山キャンプ場

休憩小屋を備えたキャンプ場。キャンプ場を起点に玉峰山(820m)登山も楽しめます。

▼春~秋 ▼無料 ⑦JR亀嵩駅から車で約5分 ⑧奥出雲町亀嵩 ⑨tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

雲南 団体・個人 要予約 ※1ヶ月前まで

出雲神楽上演

400年伝えられてきた出雲神楽を、かやぶき屋根の神楽の宿にて見ることができます。

【神楽の宿】
▼通年 約30分 ▼お一人様あたり100円(応相談) ▲1~40名
⑦松江自動車道三刀屋木次ICから車で約30分または山陰自動車道松江ICから車で約15分 ⑧雲南市大東町須賀(須我神社そば) ⑨tel.0854-43-5502(錦織/神楽の宿管理人)

奥出雲 個人 要予約

奥出雲レンタサイクル

心地よい風を感じながら新緑や紅葉の中を駆け巡りませんか?奥出雲サイクリングターミナル、雲州そばん伝統産業会館、亀嵩温泉玉峰山荘、佐白温泉長者の湯でレンタルできます。台数、乗り捨て料金、超過料金等は各施設にお問い合わせください。

▼春~秋 ▼大人500円~ 子供300円~ 電動アシスト自転車700円~

【奥出雲サイクリングターミナル】
⑥第2火曜日 ⑦JR出雲三成駅より徒歩3分 ⑧奥出雲町三成558-6 ⑨tel.0854-54-2100

【雲州そばん伝統産業会館】
⑥毎週月・金曜日(祝日の場合はその翌日)、12/28~1/4 ⑦JR出雲横田駅すぐ ⑧奥出雲町横田992-2 ⑨tel.0854-52-0369

【亀嵩温泉玉峰山荘】
⑥年中無休 ⑦JR亀嵩駅から車で約5分 ⑧奥出雲町亀嵩3609-1 ⑨tel.0854-57-0800

【佐白温泉長者の湯】
⑥毎月第2、第4火曜日 ⑦松江より車で45分(大東経由)、出雲より車で60分(国道314号線経由) ⑧奥出雲町佐白223-5 ⑨tel.0854-54-0203

奥出雲 個人 要予約

ナイトミュージアム体験

とっても珍しい泊まれる博物館!宿泊客限定のナイトミュージアムは、普段では味わえないワクワクドキドキ感があります。クイズなど楽しいイベントもご用意しています。

【奥出雲多根自然博物館】
▼通年 ⑥毎週火曜日(祝日の場合はその翌日)、12/30~1/1 ▼宿泊料金を含む ▲47名まで ⑦JR出雲八代駅から徒歩で約20分または車で約5分またはJR出雲三成駅から車で約10分 ⑧奥出雲町佐白236-1 ⑨tel.0854-54-0003(奥出雲多根自然博物館)

奥出雲 団体・個人 要予約 ※7日前まで

日本刀鍛錬実演

「奥出雲たたらと刀剣館」では、毎月2回地元「小林刀匠」による日本刀鍛錬実演を見学できます。刀匠の都合がつけば特別に予約して見学することも可能です。

【奥出雲たたらと刀剣館】
▼毎月第2・第4土曜 10:00~、13:00~ ⑩約40分 ⑪月曜日(祝日の場合は翌日)、12/28~1/4 ▼高校生以上1,250円 小・中学生620円(入館料を含む) 特別予約見学は1回20,000円 ⑦JR出雲横田駅から車で約5分 ⑧奥出雲町佐白236-1 ⑨tel.0854-52-2770(奥出雲たたらと刀剣館) tel.0854-54-2260(奥出雲観光文化協会/特別予約見学)



奥出雲 団体・個人 要予約 ※7日前まで

剣術演武見学

島根抜刀会の剣士による抜刀道の見学ができます。真剣を持って、写真撮影もできます。

【奥出雲たたらと刀剣館】
▼4月~11月 約40分 ⑥月曜日(祝日の場合は翌日)、12/28~1/4 ▼1~9名 7,500円 10~20名 10,000円 20名以上 1名につき500円増し ※別途入館料が必要です。 ⑦JR出雲横田駅から車で約5分 ⑧奥出雲町佐白236-1 ⑨tel.0854-54-2260(奥出雲観光文化協会)

安来 団体・個人 要予約

藍染め体験

ハンカチに思い思いの模様を思い浮かべながら輪ゴムで縛り、藍で染めていく体験ができます。

▼通年
【天野紺屋】
⑥不定休 ▼ストール3,500円 手ぬぐい1,800円 ハンカチ1,200円 ⑦JR安来駅より車で20分 ⑧安来市広瀬町広瀬968 ⑨tel.0854-32-3384

【広瀬紺センター】
⑥毎週水曜日・年末年始 ▼藍染体験料金800円~ ⑦JR安来駅より車で15分 ⑧安来市広瀬町町帳775-1 ⑨tel.0854-32-2575

奥出雲 雲南 団体・個人 要予約

そば打ち体験

そばどころとしても有名な奥出雲地域には、「そば打ち体験」ができる施設があります。

⑩約1時間30分
【川西そば工房】
▼10:00~14:00 ⑥不定休 ▼1練り2,300円/3人まで ▲30名まで ⑦JR出雲横田駅から車で約10分 ⑧奥出雲町下横田952-4 川西交流会館 ⑨tel.080-5232-4148

【山泉そば】
▼10:30~17:00 ⑥毎週水曜日 ▼1台2,500円/2人まで ⑦JR出雲横田駅から車で約10分 ⑧奥出雲町大呂515 ⑨tel.0854-52-1149

【古民家暖々】
▼11:00~14:00 ⑥毎週火曜・水曜日 ▼1鉢 3,000円/3人まで ▲15名まで ⑦JR出雲横田駅から車で約10分 ⑧奥出雲町下横田157 ⑨tel.0854-52-3652

【明石緑が丘公園】
▼通年(夏期不可) 約1時間 ⑥毎週火曜日 ▼お一人様あたり650円 ▲4~24名 ⑦JR木次駅よりタクシーで15分 ⑧雲南市三刀屋町坂本870 ⑨tel.0854-45-5678(明石緑が丘公園)

奥出雲 団体・個人 要予約

そろばん作り体験

奥出雲町は、兵庫県・播磨地方と並んで「そろばん」の二大産地(雲州そろばん)で、国の伝統的工芸品に指定されています。「そろばんと工芸の館」では、自分専用のそろばんを作る体験ができます。

【そろばんと工芸の館】
▼8:30～17:30 約1時間 1～2月の毎週日曜日・年末年始
▼お一人様あたり2,000円 ▲1～30名 ⑦JR出雲横田駅から車で約5分
⑤奥出雲町下横田76番地5 ⑩tel.0854-52-0839(そろばんと工芸の館)

奥出雲 個人 要予約

醤油作り体験

再仕込み醤油で有名な「森田醤油」では、醤油蔵の見学ができます。また、1年掛けて手作りする自分作の醤油を作る体験もできます。

【森田醤油】
▼8:30～18:00 約40分 毎週日曜日・祝日 ▼お一人様あたり2,000円 ⑦JR出雲三成駅から徒歩で約10分 ⑤奥出雲町三成278番地 ⑩tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体 要予約

古民家体験&綿花機織り体験

古民家にお住いのご夫婦が栽培したオーガニックコットンを使ったミニ機織りの体験ができます。併せて、古民家でお茶と「茶ノ子(田舎風のお菓子)」でのお接待もあります。

【團子裏サロン 田楽荘(だらくそう)】
▼通年(農作業繁忙期は対応不可の場合あり) 約1時間30分 ▼お一人様あたり2,000円 ⑦JR出雲横田駅から車で約10分 ⑤奥出雲町中村1458 ⑩tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 個人 要予約

豆腐作り&ゆば引き体験

大豆から生産する豆腐店でミニ豆腐作りとゆば引きを体験。作った豆腐(カップ入り、3個程度)と「ゆば」はお持ち帰りできます。

【石田食品】
▼月～土曜日(都合により対応できない日があります) 約1時間 ▼お一人様あたり1,000円 ▲4名まで ⑦JR出雲横田駅から徒歩で約10分 ⑤奥出雲町横田1098-4 ⑩tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 団体・個人 要予約

仁多乃炎太鼓

「たたら」をモチーフにした勇壮な太鼓グループ。宿泊旅館での演奏も可能です。

▼不定期 約30分 ▼1回につき50,000円～100,000円
⑩tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

雲南 奥出雲 団体・個人 要予約

トロッコ列車

木次線の名物列車で、木次駅から備後落合駅間を往復する2両編成(内1両がトロッコ仕様)の「奥出雲おろち号」です。新緑や紅葉の中を、スイッチバックを体験したり、おろちループを眺めながらスローライフを満喫できます。個人利用の場合は「みどりの窓口」、団体利用の場合はJR団体販売センターにてお申し込みください。

雲南 団体・個人

神楽の夕べ

雲南市内の神楽社中による神楽の舞を上演します。

【古代鉄歌謡館】
▼毎月第2土曜日 20:00～ 約1時間半 ▼高校生以上500円 小・中学生200円 ⑦松江自動車道三刀屋木次ICから車で約25分または山陰自動車道松江西ICから車で約20分 ⑤雲南市大東町中湯石84 ⑩tel.0854-43-6568

雲南 団体・個人

夜神楽大会

かやぶき屋根の「神楽の宿」を舞台に、出雲神楽を伝承する神楽社中の舞を見ることができます。

【神楽の宿】
▼7月下旬 ▼無料 ⑦松江自動車道三刀屋木次ICから車で約30分または山陰自動車道松江西ICから車で約15分 ⑤雲南市大東町須賀(須我神社そば) ⑩tel.0854-43-2705(海潮交流センター)

雲南 個人 要予約 ※前日18時まで

乗馬体験

スタッフがひく馬に乗って、馬場をゆっくり歩きます。

【雲南TRC さくらおろち牧場】
▼通年 約30分～1時間30分 ⑤毎週火曜日・天候などによる臨時休業あり ▼お一人様あたり540円 ▲1～20名 ⑦JR木次駅よりタクシーで20分またはJR出雲八代駅よりタクシーで15分 ⑤雲南市木次町北原933-2 下布施農村体験施設内 ⑩tel.0854-48-0655

雲南 団体・個人

須我神社の二宮詣り

須我神社には本社と、本社の北方2kmにある八雲山に奥之宮「夫婦岩」が祀られており、本社だけの片詣りでなく、祈願を書いて奥之宮の箱に納める二宮詣りの参拝をお勧めしています。また、家族全員の新願成就を願い、須我神社の「おかげ米」をお勧めしています。

▼通年 約1時間 ▼二宮詣り1,000円 おかげ米500円 ▲1名～
⑦松江自動車道三刀屋木次ICから車で約30分または山陰自動車道松江西ICから車で約15分 ⑤雲南市大東町須賀260 ⑩tel.0854-43-2906(須我神社社務所)

出雲国たたら旅

温泉

奥出雲 団体・個人 予約不要

奥出雲美肌温泉郷

佐賀県嬉野温泉、栃木県喜連川温泉と並んで「日本三大美肌の湯」に選ばれた「斐之上温泉(斐乃上荘・民宿たなべ)をはじめ「亀嵩温泉(玉峰山荘)」「佐白温泉(長者の湯)」の3温泉は、美肌・美白効果が期待できるPH9クラスのアルカリ性単純温泉です。湯あたりしにくく、各温泉をぐるりと巡りたい温泉好きには嬉しい温泉郷です。

【斐乃上荘】 ▼日帰り入浴10:00～20:00 (1～2月は要確認) ⑤年中無休 ▼日帰り入浴 中学生以上500円 小学生250円 ⑦JR出雲横田駅から車で約20分 ⑤奥出雲町竹崎488-1 ⑩tel.0854-52-0234	【民宿たなべ】 ▼日帰り入浴10:30～17:00 ⑤毎週水・木曜日 ▼日帰り入浴 大人600円 小人300円 幼児200円 ⑦JR出雲横田駅から車で約20分 ⑤奥出雲町竹崎1844 ⑩tel.0854-52-0930	【玉峰山荘】 ▼日帰り入浴10:00～22:00 (最終受付21:30) ⑤年中無休 ▼日帰り入浴 中学生以上600円、3歳～小学生300円 ⑦JR亀嵩駅から車で約5分 ⑤奥出雲町亀嵩3609-1 ⑩tel.0854-57-0800	【長者の湯】 ▼日帰り入浴6:00～8:00、10:00～21:00(最終受付20:30) ⑤毎月第2・第4火曜日 ▼日帰り入浴 中学生以上400円、小学生200円、乳幼児 無料 ⑦JR出雲三成駅から車で約10分 ⑤奥出雲町佐白223-5 ⑩tel.0854-54-0203
--	--	--	--

安来 団体・個人 予約不要

安来市内の温泉

その昔、白鷺がこの湯で脚の傷を癒した伝説の残る「さぎの湯温泉」。尼子氏の城「富田城」が築かれた広瀬町・月山の麓の「富田温泉」。薬効高い湯が特徴で古くから湯治場として知られる「比田温泉」の3つの温泉で体や心を安らぐひとときをお過ごしいただけます。

【さぎの湯温泉 さぎの湯荘】
▼日帰り入浴11:00～15:00・18:00～21:00(最終受付20:00) ▼日帰り入浴 大人700円 子供300円 ⑦JR安来駅から車で約15分 ⑤安来市古川町478-1 ⑩tel. 0854-28-6211

【さぎの湯温泉 竹葉】
▼日帰り入浴11:00～21:00 ⑤毎週木曜日 ▼日帰り入浴 大人500円 小・中学生250円 ⑦JR安来駅から車で約15分 ⑤安来市古川町438 ⑩tel. 0854-28-6231

【さぎの湯温泉 安来苑】
▼日帰り入浴11:30～15:00 ▼日帰り入浴 大人400円 小・中学生200円
⑦JR安来駅から車で約15分 ⑤安来市古川町478 ⑩tel. 0854-28-6262

【さぎの湯温泉 夢ランドしらさぎ】
▼日帰り入浴10:00～22:00(最終受付21:30) ⑤毎週水曜日(祝日の場合は翌日) ▼日帰り入浴 大人510円 中学生・65歳以上300円 4歳～小学生200円 ⑦JR安来駅から車で約15分 ⑤安来市古川町835 ⑩tel. 0854-28-6300

【さぎの湯温泉 ふれあいプラザ】
▼日帰り入浴10:00～22:00(最終受付21:30) ⑤毎週月曜日(祝日の場合は翌日) ▼日帰り入浴 大人510円 中学生・65歳以上300円 4歳～小学生200円 ⑦JR安来駅から車で約15分 ⑤安来市古川町848 ⑩tel. 0854-28-6477

【広瀬温泉 富田山荘】
▼日帰り入浴10:00～20:00(最終受付19:30) ⑤毎週火曜日(祝日の場合は翌日) ▼日帰り入浴 高校生以上410円 高齢者300円 中学生以下250円 小学生未満無料 ⑦JR安来駅から車で約20分 ⑤安来市広瀬町富田2656 ⑩tel. 0854-32-2271

【広瀬温泉 癒いの家】
▼日帰り入浴13:00～20:00(最終受付19:00) ⑤毎週水曜日(祝日の場合は翌日) ▼日帰り入浴 高校生以上300円 中学生以下200円 小学生未満無料 ⑦JR安来駅から車で約20分 ⑤安来市広瀬町富田1031-1 ⑩tel. 0854-32-2800

【比田温泉 湯田山荘】
▼日帰り入浴10:00～20:00 ⑤毎週水曜日(祝日の場合は翌日) ▼日帰り入浴 高校生以上410円 65歳以上300円 小・中学生250円 ⑦JR安来駅から車で約40分 ⑤安来市広瀬町東比田1373 ⑩tel. 0854-34-0240

雲南 団体・個人 予約不要

雲南市内の温泉

約1300年前の「出雲國風土記」に記載が残る歴史ある温泉「海潮(うしお)温泉」と「出雲湯村温泉」をはじめ、バラエティに富んだ温泉がたくさんあります。

【海潮温泉 海潮荘】
⑦JR出雲大東駅より車で約10分 ⑤雲南市大東町中湯石451 ⑩tel. 0854-43-5000

【海潮温泉 桂荘】
▼日帰り入浴10:00～20:30(最終受付20:00) ⑤毎週火曜日・年末年始 ▼日帰り入浴 高校生以上300円 小・中学生150円 ⑦松江自動車道三刀屋木次ICから車で約25分または山陰自動車道松江西ICから車で約20分 ⑤大東町中湯石204-1 ⑩tel. 0854-43-2414

【東日登温泉 おろち湯ったり館】
▼日帰り入浴10:00～21:00(最終受付20:30) ⑤毎週水曜日 ▼日帰り入浴 一般510円 4歳～小学生250円 65歳以上410円 ⑦松江自動車道三刀屋木次ICから車で約5分 ⑤雲南市木次町木次952-4 ⑩tel. 0854-42-9181

【出雲湯村温泉 湯乃上館 漆仁の湯】
▼日帰り入浴10:00～21:30(最終受付21:00) ▼日帰り入浴 大人350円 3歳～小学生130円 3歳未満70円 ⑦湯村温泉バス停より徒歩で約5分 ⑤雲南市木次町湯村1336 ⑩tel. 0854-48-0513

【出雲湯村温泉 国民宿舎清風荘】
▼日帰り入浴6:00～9:30・11:00～21:30(最終受付21:00) ▼日帰り入浴 中学生以上300円 小学生150円 小学生未満無料 ⑦松江自動車道三刀屋木次ICから車で約20分または雲南吉田ICから車で約25分 ⑤雲南市吉田町川手161-4 ⑩tel. 0854-75-0031

【みとや深谷温泉 ふかたに荘】
▼日帰り入浴10:00～19:00 ⑤毎週木曜日(祝日の場合は営業) ▼日帰り入浴 高校生以上300円 小・中学生150円 ⑦松江自動車道三刀屋木次ICから車で約20分 ⑤雲南市三刀屋町根波別所1591-1 ⑩tel. 0854-45-5454

【波多温泉 満壽の湯】
▼日帰り入浴10:00～20:00 ⑤毎週水曜日 ▼日帰り入浴 大人300円 小・中学生150円 小学生未満無料 ⑦松江自動車道吉田掛合ICから車で約30分 ⑤雲南市掛合町波多1171-1 ⑩tel. 0854-64-0800

【塩ヶ平温泉 掛合まめなセンター】
▼日帰り入浴12:00～20:00 ⑤毎週月曜日(祝日の場合は翌日) ▼日帰り入浴 高校生以上300円 小・中学生150円 小学生未満無料 ⑦松江自動車道吉田掛合ICから車で約6分 ⑤雲南市掛合町掛合821-1 ⑩tel. 0854-62-0231

食



奥出雲

仁多米

「東の魚沼、西の仁多」と称されるブランド米で、「たたら製鉄」の鉄穴流し(かんながし)の跡地に造成された棚田で生産されています。きれいな水と朝夕の寒暖差によって美味しさが際立ちます。

11月頃に新米出荷 tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 雲南

出雲そば

たたら歴史とも関わりがある出雲そば。奥出雲町内では毎年11月初旬から新そばの提供が始まります。

tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会) tel.0854-42-9770(雲南市観光協会)

奥出雲

奥出雲和牛

鉄師の品種改良によって育まれた、良質で美味しい牛肉は全国的に有名です。

tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

安来 奥出雲 雲南

地酒

寒暖差のある風土と美味しい水が醸し出す地酒は天下一品。

●安来 tel.0854-23-7667(安来市観光協会)

【青砥酒造】
安来駅より車で50分 安来市広瀬町布部1164-4
tel.0854-36-0006

【吉田酒造】
安来駅より車で20分 安来市広瀬町広瀬1216
tel.0854-32-2258

【金鳳酒造】
安来駅より車で10分 安来市清井町343
tel.0854-27-0111

●奥出雲 tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)
【殿上清酒】
JR出雲横田駅から徒歩で約10分 奥出雲町横田1222番地

【道の駅 酒蔵 奥出雲交流館】
8:00~17:00 年中無休 JR亀嵩駅から車で約5分 奥出雲町亀嵩1380番地1

●雲南 tel.0854-42-9770(雲南市観光協会)
【木次酒造】
JR木次駅から徒歩5分 雲南市木次町木次477

【竹下本店】
松江自動車道吉田掛合ICから車で約10分 雲南市掛合町掛合955-1

安来

安来ドジョウ寿司

どじょうを使用した新・ご当地グルメ「安来ドジョウ寿司」。境港市の「境港新かめし」に次ぐ山陰発の2番目のご当地メニューです。

tel.0854-23-7667(安来市観光協会)

【どじょう亭】
10:00~17:00(ラストオーダー15:30) 毎週水曜日(5・10・11月は第1水曜日のみ) JR安来駅より車で15分 安来市古川町534

【中海の郷】
11:00~21:30 年中無休 JR米子駅より車で10分 安来市中海町128-1

【定九郎】
17:00~21:00 不定休 JR安来駅より徒歩5分 安来市南十神町22-8

【ゆう心】
ランチ11:00-17:00(ラストオーダー16:30) デイナー17:00-21:30(ラストオーダー21:00) 月に1~2回の不定休 JR安来駅より車で10分 安来市清水町10-7

【安来苑】
11:00~14:00(ラストオーダー13:30) 不定休 JR安来駅より車で15分 安来市古川町478



安来

どじょう料理

安来節どじょう揚げで知られる島根県安来市。どじょうすくいちなみ、どじょう料理もご当地の料理として提供しています。定番の柳川鍋をはじめ、どじょうの唐揚げや御膳など各店の工夫をこらした「どじょう料理」をお楽しみいただけます。

通年 tel.0854-23-7667(安来市観光協会)

奥出雲 団体・個人 要予約 ※栽培工場見学の場合

舞茸、椎茸

JR木次線・出雲坂根駅の近くにある「舞茸奥出雲」では、直売のほかに試食することもでき、栽培工場見学も可能です。駐車場には「延命水」が引いてあり、自由に飲むことができます。

【舞茸奥出雲】
通年 栽培工場見学約20分 JR出雲坂根駅から車で約2分 奥出雲町八川899-1 tel.0854-52-0017

奥出雲

噂の生どら

ヒット商品の「噂の生どら」は、県内外からのお客様から大好評!

【松葉屋】
9:00~18:30 不定休 JR出雲横田駅から車で約5分 奥出雲町下横田128-25 tel.0854-52-2131

奥出雲 団体・個人

ハンバーガー

地元産の肉や野菜を使ったご当地ハンバーガーが人気です。バーガーハウスピコピコの「ピコピコバーガー」と、奥出雲屋(キャロットハウス)の「奥出雲バーガー」があります。

【バーガーハウスピコピコ】
8:30~19:00 毎週火曜日(連休・年末年始・盆など変更あり) JR出雲横田駅から徒歩4分 奥出雲町横田1097 tel.0854-52-2578

【奥出雲屋/キャロットハウス】
10:00~19:00 年中無休 JR出雲横田駅から車で約5分 奥出雲町下横田89-4 tel.0854-52-2468

雲南 団体・個人

みんなで作る! うんなんのほんもの

地域の農業者と商業者が一緒になって特産品を作ったり、飲食メニューとして市内で提供しています。

【スパイスプロジェクト】
市内のお店でトウガラシ「おろちの爪」、山椒などをつかった飲食メニューや調味料を提供しています。

【スイーツの杜プロジェクト】
市内のお店で、地元の卵と乳製品で作った「杜のズコット」「たたらカステラ」を販売しています。

【たまごプロジェクト】
市内飲食店でお店独自の「オムライス」「スイーツ」を食べられます。

【さくらプロジェクト】
市内の道の駅などでおみやげとして買って帰れるさくらのスイーツやお茶、工芸品を取り扱っています。

【山の幸プロジェクト】
市内のお店で、季節の山菜や地元ならではの食文化を伝える加工品(笹巻きなど)を買うことができます。

tel.0854-40-1052(雲南市産業観光部商工振興課)



イベント



奥出雲 個人 予約不要

三成愛宕祭り(一夜城)

古くから火難除けの神として崇敬される愛宕神社の夏祭り。300年余の伝統がある。町内外から踊りや太鼓の団体が集まり、メインストリートを練り歩く「仁輪加(にわか)」で盛り上がる。24日には打ち上げ花火もあり、愛宕神社前には「幻の一夜城」も出現する。

8/24~8/25 無料 JR出雲三成駅から徒歩約10分 奥出雲町三成地区 tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

奥出雲 個人 予約不要

奥出雲バル

その日限定のメニューを地元の飲食店などが安く提供。1日でたくさんのお店を回れるのが魅力です。

9月(第1・第2土曜) 前売券3,500円(6枚1組) 【奥出雲町三成地区】JR出雲三成駅から徒歩約10分 【奥出雲町横田地区】JR出雲横田駅から徒歩約10~20分 tel.0854-54-2260(奥出雲町観光協会)

雲南 団体・個人 予約不要

須我神社 莫産替祭

日本初の宮「須我神社」本殿の御神座の莫産を敷きかえる神事は、須我神社の祭事の中でも重要な神事のひとつです。

8/22 16:00~ 5時間 無料 松江自動車道三刀屋木次ICから車で約30分または山陰自動車道松江ICより車で約15分 JR乃木駅より一畑バスで25分 雲南市大東町須賀260 tel.0854-43-2906(須我神社社務所)



◎お問い合わせ

雲南市観光協会 tel.0854-42-9770
 安来市観光協会 tel.0854-23-7667
 奥出雲町観光協会 tel.0854-54-2260

◎事務局

雲南市産業観光部観光振興課 tel.0854-40-1054
 安来市教育委員会文化財課(和銅博物館) tel.0854-23-2500
 奥出雲町地域振興課 tel.0854-54-2524

<http://tetsunomichi.gr.jp>

<http://tabi.tetsunomichi.gr.jp>



文化庁日本遺産魅力発信推進事業

平成29年8月発行

平成30年3月改訂

発行者：鉄の道文化圏推進協議会

とだじょうあと

16 富田城跡 安来市広瀬町富田



日本遺産

国指定史跡。県立自然公園。

平成30年5月に日本遺産構成文化財に追加認定。

富田城は戦国大名
尼子氏が山陰地方
統治の拠点とした
山城。尼子氏の後
には毛利氏、吉川
氏、堀尾氏と城主
が変遷し、戦国時
代から江戸時代初
めまで山陰の政治
経済の中心地で



あった。また全国屈指の規模と堅城ぶりを誇った山城であり、大内氏、毛利氏との山陰の覇権をかけた大きな合戦の舞台となった。

尼子氏は戦国時代における山陰地方の鉄生産の中心地であった奥出雲地域も支配下に置いた。文献資料によると、尼子氏が地位を認めた地域の有力者大催氏のもとで、砂鉄の採取と鉄生産、鉄の輸送が行われたことがうかがえる。文書中には「鉄穴」と「河こかね」という言葉が見られることから、奥出雲では他地域に先んじた戦国期に、川砂鉄の採取と共に、鉄穴流しによる山砂鉄の採取が行われていたとも考えられる。

●安来駅より車で15分 ●TEL 0854-23-7667(安来市観光協会)